

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	0人	0人	12人

前回の改善計画	職員間で情報を伝えあえるように、書面の作成と共に確認表をつけ、管理者から声をかけて職員が認識できているか確認しあう
前回の改善計画に対する取組み結果	記録のデータ化に伴い、情報への既読機能ができ、月末に管理者が既読確認をして情報に漏れがないか互いに確認している。職員、それぞれに気を付けてタイムリーに確認している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11	1	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	11	1	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	10	2	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	10	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規相談から情報を書面で共有し、見学時にはご利用者、出勤している職員とも顔を合わせてもらい新規の方を受け入れる準備をしている ・初期の方には通い・訪問・泊りの様子を職員間でも共有し、申し送りしながら、都度ご本人に確認して支援している ・初期にカンファレンスをご本人や家族と行い、その記録を職員間で共有するので、たちまち支援しないといけないことや方針が確認しやすい	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・書面の確認を後回しにしてしまい、理解できないまま支援したことがあった ・初期をいつまでと認識していいのかわからない。また、ご利用者ご本人によってもその捉え方は違うのではないかと ・支援内容の変更を確認することを忘れることがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規相談からのマネジメントの内容に関わる職員を増やし (現状は管理者とケアマネがマネジメントし、伝えている)、マネジメントの理解につなげる (常勤職員から)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	12人	0人	0人	12人

前回の改善計画
ミーティング時には記録している個人別記録を準備し、それを見ながら情報共有したり、ご利用者の声を職員間で共有したりし、ご利用者の目標やしたいことが実現できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果
記録のデータ化に伴い、状態やケアについてタグ付けができるようになった。9月のミーティングから生活の課題やご本人の要望というタグを中心にカンファレンスを開催予定としている。タイムリーな要望や課題について実現できるかが懸念される

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	9	1	2	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	9	1	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	9	1	2	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	10	0	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 要望が一番多い、外出を職員も理解しているので、時間が取れそうときは積極的に実施できた (以前その方が暮らしていた場所へいった。状の淵公園、重信公園、鷹ノ子公園、同法人の他事業所 (以前勤めていた職員の顔を見に)、畑の苗を購入しに行った)・ 目標を理解し、その都度ご本人へも確認することができた・ 目標はあっても、その日その日で変わることもあるので、都度にご本人へも確認して、今日一日が楽しく過ごせるように支援している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 要望を聞いたり、引き出したりする時間が持てない時が多い・ 職員間での連携がうまくいかず、予定に組めないことがあった・ ミーティングの書面だけの確認だと分かったつもりになることもあった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	記録のタグ付けを引き続き行い、ミーティングのみではなくミニカンファやカンファレンス時にも活用し、具体的な支援につなげていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	2人	0人	12人

前回の改善計画	ミーティング時には記録している個人別記録を準備し、それを見ながら情報共有したり、ご利用者の声を職員間で共有したりする
前回の改善計画に対する取組み結果	記録のデータ化に伴い、状態やケアについてタグ付けができるようになった。9月のミーティングから生活の課題やご本人の要望というタグを中心にカンファレンスを開催予定としている。タイムリーな要望や課題について実現できるかが懸念される

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	5	2	5	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	3	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	8	1	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	2	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	10	2	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・タグ付けでの記録になっているので、事実確認がしやすい。また、申し送りもタグ付けできるので、その日の体調や確認点が漏れにくくなった ・食事時間やメニュー、入浴等ご本人の状態やその日の要望に合わせて支援できている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・夜間の支援については、日中ほど柔軟に対応することが難しいと感じる。より情報共有が必要な時間帯ではないか ・排泄のタイミングはいえない方もいるので、支援が遅い時や間に合っていない時がある ・環境整備がご本人の生活環境と合っていない時があるが、どのように支援していいかわからない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 記録のタグ付けを引き続き行い、ミーティングのみではなくミニカンファやカンファレンス時にも活用し、具体的な支援につなげていく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	10人	0人	12人

前回の改善計画
各ご利用者、ご家族の同意をいただき、担当している民生委員さんの把握を行い、小規模の利用への理解とどのような事業所なのかを知ってもらえるように働きかける

前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍のこともあり、ご本人が民生員を知らない、そこまでの繋がりを求めないご利用者もおられ、取り組みとして新しくつないでいく実践はできなかつた。今までの生活関係を断ち切らない支援は実践できた。人とのつながりが限定されがちな感染対策の中では、新しい関係を拓けていくより、備えていく支援が必要に感じる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	10	2	0	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	9	2	1	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	8	2	2	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	8	1	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の生活スタイルや周囲との関係性は初期からチームで確認できている。また、新しい情報はカンファレンスで共有している
・今まで使ってきたスーパーや必要なサービスはそのまま利用できるように、訪問に切り替えたり、サポートしたりを続けている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員の業務分担の中で、限られた業務になると自宅がわからない等どのように暮らしているかイメージがつかない職員もいる
・地域資源をご本人から聞き取るのみで、実際の支援につながらないケースもあった
・民生委員をご本人が知らないことがあった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
フェイスシート等もデータ入力が可能なので、関係性を含めてまずは記録に残していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画
① ミーティング時には記録している個人別記録を準備し、それを見ながら情報共有したり、ご利用者の声を職員間で共有したりする ・柔軟に対応が出来た事例についてはミーティングで振り返り、職員間で情報を共有し、次の支援に繋げる
前回の改善計画に対する取組み結果
① 記録のデータ化に伴い、状態やケアについてタブ付けができるようになった。9月のミーティングから生活の課題やご本人の要望というタグを中心にカンファレンスを開催予定としている。タイムリーな要望や課題について実現できるかが懸念される ② 契約終了した方の経緯を共有したり、通いから訪問にサービス変更できたりした事例をミーティングで共有している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	10	1	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	1	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	9	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングやカンファレンスで、経緯も含めた情報発信があるので、理解しやすい ・事例を振り返ることで、柔軟な支援のイメージがわくようになった ・ご利用者の状況によって、ご本人に泊りや通いの提案やまた、目標に沿って訪問の提案ができています ・利用方法や利用回数、利用の内容については、ご家族の意向も聞き取り柔軟に支援している(通い延長や家族送迎、短時間の通い、訪問サービス内容の変更、月によるサービス変更等)

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有がタイムリーにできない、経緯の理解不足や知識不足等があり、職員みんながマネジメントできてはいない。内容によってはご利用者に待ってもらったりすることもある

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ミーティングで共有する事例を振り返り、どのように支援できたかチームで共有していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

6. 連携・協働

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	2人	2人	0人	12人

前回の改善計画	引き続き参加できる事例検討会や研修会には参加し、情報収集・共有を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	リモート開催のものや開催できた研修会にはできる職員で参加している。感染対策のこともあり、例年通りに全職員が参加することは難しい印象がある。参加できた研修はその資料とともに研修ノートを職員間で閲覧し、ミーティングで研修を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6	5	1	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	11	0	1	0	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	12	0	0	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	7	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・データ化でカンファレンス記録がタイムリーに確認できる場面が増えているので、内容や経緯がわかりやすい・サロンや連絡会に参加している(リモート参加)・地域が開催しているサロンの会場に事業所を使ってもらえた(感染対策の為)。また、そのサロンの会計役を担わせてもらっている・隣の事業所の子供たちやサロンの方が訪ねてこられる環境があった	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職員によっては書面の確認が遅れる時があった・連携や協働していることは知っていても、実践することはない職員もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所が今関係を持っている地域資源と引き続きつながっていけるように運営推進会議を活用していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

7. 運営

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	1人	11人	12人

前回の改善計画	管理者は月に一回は職員と面談の機会をもち、事業所の在り方について意見交換をおこなう
前回の改善計画に対する取組み結果	面談はできなかったが、日々のご利用者への支援については意見交換することはできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	9	1	2	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	11	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	1	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	7	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・クレームや要望は新聞等でも発信したり、運営推進会議でも議題にしたりして、開示して対策を一緒に考え実践することに繋がっている ・意見や苦情は書面にのこし、チームで共有することはできている ・発信は書面が多いが、意見が言えることも書面に書いているので、何かあれば聞いたり、意見を伝えたりしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からの意見は少ない ・職員として意見が言えることは知っているが、なんて言っていないかわからなかったり、決まったことに対応してみても気づくことを言ったりしている 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、苦情や要望、意見は書面やデータに残し、ミーティングや運営推進会議、人事考課等で共有し展開させていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	3人	0人	0人	12人

前回の改善計画	事業所内でも出来る研修 (DVD や資料を一緒に読む等) を管理者が中心となって個別開催する
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでノーリフトについて DVD 学習を行った。また、リモート研修に参加し、内容を書面やミーティングで共有している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	9	2	1	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	9	2	1	0	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	12	0	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10	0	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リモート開催の研修に参加したり、ミーティング内で研修を行ったり実施している ・事故やヒヤリの振り返りをミーティングで行っているため、意識することに繋がっている。その後の改善策が継続できているかの確認やモニタリングがあるので、さらなる事故につながりにくくなっていると感じる	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・リモート開催の研修は参加できる職員とできない職員がいる ・自分が参加できる時間帯に必要な研修開催がないことがあり、参加につながっていない ・連絡会の開催が事業所の予定とかぶったりすると参加ができにくくなる	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・引き続きミーティングにて、事故やヒヤリ、クレームの振り返りをおこなう	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 8月 31日 (11:00~12:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上野・朝日・池内・久保・山中・村上・ライト・久保田・浅野・藤永・近藤・伊東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画	引き続き不適切なケアと成年後見制度について理解する
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでクレーム等や事故の振り返りに自分たちのケアや判断が不適切ではなかったか確認している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	11	1	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	0	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束適正化委員会、虐待防止委員会の議事録を確認して、事例と共に方針の確認をおこなっている ・経済的な支援が必要な方については、ご本人の理解を促しながら事業所で支援するのではなく、制度の活用を進めている ・記録のデータ化により、ケース記録を事務所に出しっぱなしにすることがなくなった	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・関係があるとはいえ、ご利用者へ会話の中で不快になるようなことや心配になることを職員が言っている場面はある ・相手の気持ちや感情はわからないので、自分ではできているとは思うまでしか言えない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続きミーティングにて、事故やヒヤリ、クレームの振り返りをおこなう	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	7	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の皆さんで実施していると思います
- ・自己評価は大変だと思います。項目も多いですし、こちらも十分に理解できていないと感じます
- ・スタッフが実施の趣旨・目的等を理解された上で「自己評価」を行っていることがうかがえ、取り組み姿勢は良いと思います

【前回の改善計画に対して意見】

- ・コロナ禍の中でできることから取り組んでいたと思います
- ・口頭で説明いただいていたので、その範囲で理解できたと思います
- ・9項目それぞれ真摯に改善に取り組まれたことがうかがえるとともに概ね良好な改善が図られたのではないかと思います。良い取り組み状況及び結果だと思います

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・コロナ禍の為できることが限られると思いますが、できる範囲で取り組んでいかれると思っています
- ・「次回までの具体的な改善計画」は、わかりやすい表現で具体的な改善計画になっており良いと思います

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・これからも事業所自己評価は、スタッフへの実施の目的や趣旨等、意識づけをされた上での実施をお願いいたします

【改善計画】

- ・職員と共にサービス評価に取り組むために、二ヵ月ごとにサービス評価の計画実施の担当を決めて、具体的な実施を管理者と共に行う

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	0	3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	1	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	1	3
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 玄関が空いているのをよく見えています
- ・ 外にでられないことはない
- ・ 大きな音や声があり、ゆっくりできない時がある
- ・ 臭いは気になったことはない
- ・ 貴事業所に行く機会がなく状況が把握できていないため、すべて「わからない」としました。この項目の評価は難しいです
- ・ 汚い時がある

【前回の改善計画】

玄関の小窓に、写真の入っている活動報告書を掲示し、ご家族や来客者へ事業所の様子を発信する

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ 玄関が空いていて寒い時がある
- ・ 掃除は気が付いたら職員に声をかけられるようになった
- ・ ソファで横になれたり、ゆっくりしたりする場所はある。宿泊室で休めない時がある
- ・ 事業所近くに交通量の多い道路や大きな河川がありますので、利用者の離所にはくれぐれも注意してください
- ・ 一緒に掃除することもできると思う

【今回の改善計画】

- ・ 掃除や整理整頓がしやすい環境をつくる（整理棚の活用等）
- ・ ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごし方を含めた過ごし方について意見交換を行う

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	4	0	3
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	0	4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・サロンでも気持ちよく対応してくれている
- ・相談は都度に行っているが、他の人はどうなのかはわからない
- ・写真で報告してくれているので、イベント等の開催があることはわかる。いろんなことをしてほしいと思う
- ・いつも挨拶してくれている
- ・「前回の改善計画」に対する取組結果及び No.4 について、コロナ禍の中で事業所としてできることは頑張ってもらっているなど感じました。No.1 は、常識的にできているものとして判断させていただきました

【前回の改善計画】

事業所が作成している写真の入っている活動報告書を消防署やガソリンスタンド、公民館、病院等地域の社会資源に配布する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・事業所のいろんな取り組みを知っていくことも大切だと思う
- ・家族ができることもあると思うので、教えてほしい
- ・今後もサロン活動や地域の活動に参加してほしい
- ・事業所が所在する平井地区との関わりが上手にできているように感じます。これからも積極的に地域との交流に努めていただきたいと思います

【改善計画】※後日記入

活動報告書を作成し、ご利用者と一緒に配布する機会を作り、ご利用者が社会資源とつながっていく機会をつくる

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	0	5
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1	0	6

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっといろんなところに行きたい ・ちょっとそこまで行けるだけでも違う ・地域で関わることはケースとしても少ないと思う。どのようなケースなのか ・地域の方に新聞を配って、お話するきっかけになることもあった ・コロナ禍でできないことも多かった ・「前回の改善計画」に対する取組結果については、文章開催で送付された資料では確認することができませんでした。No.1は、送付された資料でできていることを確認しました。
<p>【前回の改善計画】</p> <p>久米地区の社会資源へ、写真の入っている活動報告書をお渡しに行き、その際にご利用者の状況や地域の現状等を聞き取り、意見交換を行う</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブに行きたい ・コロナ禍なので、できないことも理解している ・ここえにくることが、家から出るきっかけになっている ・会議の開催もなかなか集まるのが難しいので、当分は難しいと感じます ・コロナ禍で地域との交流が厳しい中、事業所としてできることを精一杯やられている努力を感じました
<p>【改善計画】※後日記入</p> <p>ご利用者の日々の過ごし方を見直し、訪問時に必要なことや地域でご利用者が暮らすことを支援できるようにアセスメントを行う</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5	1	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	3	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5	0	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・このように来てくれるのは顔が見えていいと思う。来年こそ事業所でできるといいですね
- ・会議があることで意見が言える
- ・説明されても忘れることがあるので、その都度に教えてほしい
- ・掃除とかよくなったこともあった
- ・「前回の改善計画」に対する取組結果については、文章開催で送付された資料では確認することができませんでした。コロナ禍の中、事業所として出来ることを精一杯やられている努力を感じます

【前回の改善計画】

地域の方へは事業所が直接伺い、意見交換や情報収集をおこない、運営推進会議で出た意見を確認しあったり、実践の報告をおこなったりする

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・掃除とか職員の態度とか、毎回聞いてくれるので、答えている
- ・来年度も会議に参加したい
- ・心配なことやしてほしいことは都度に職員に伝えている
- ・家族や地域の方・職員等が参加した運営推進会議が、事業所内で普通に開催できる状況に早くなってほしいと思います

【改善計画】

運営推進会議で出た意見について、ミーティングでの周知と共に職員とも改善を考え、運営推進会議で発信し、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7	0	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・訓練を一緒にすることで、覚えられていいと思う。みんな参加するべきだと思う
- ・計画を見せてもらったので、取り決めていること等知ることができた
- ・訓練方法や計画等参考にする部分があった
- ・地域の防災訓練はまた案内があるので、参加してほしい
- ・訓練には参加するので、わかるように教えてほしい
- ・貴事業所が実施されている防災・災害対策について、今、事業所として出来ることを精一杯やられていると感じます。現状の活動内容でも十分頑張っていると思います

【前回の改善計画】

年間の会議計画の中に防災計画を議題にするように計画を立て、その月の会議については職員間ミーティングや運営推進会議で防災計画について発信する。また、ご利用者・ご家族へも計画の内容を発信する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今後も訓練は継続して取り組みたい
- ・いろんな時間や場所を想定して訓練をおこなっていききたい
- ・地域の事業所間で連携できれば安心だと感じる
- ・法人全体の防災意識が高いと思います。引き続き様々な状況を想定した避難訓練の実施をお願いいたします

【改善計画】

年間の会議計画の中に防災計画を議案として計画し、避難訓練の振り返りや次年度の訓練予定、地域の方やご利用者・ご家族へ引き続き計画の発信をおこなう

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・静かな住宅街に立地しており、近くには公園もあります。 ・発達支援ルームとして隣接しており、子供達との交流をはかります。 ・お食事は三食手作り。暖かく楽しい食事時間を提供します。
事業所名	小規模多機能ホーム ここえ	管理者	上野 睦子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	5人	1人	1人	2人	2人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	改善計画について、実践の担当者を職員と決めて、管理者とともに実践し、その実践内容を職員ミーティングや運営推進会議で共有する	常勤職員へ担当者を決めて、持ち回りで実践を行った。内容や結果をチームにフィードバックすることはできなかった	・コロナ禍の為できることが限られると思いますが、できる範囲で取り組んでいかれると思っています	職員と共にサービス評価に取り組むために、二ヵ月ごとにサービス評価の計画実施の担当を決めて、具体的な実施を管理者と共に行う
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関の小窓に、写真の入っている活動報告書を掲示し、ご家族や来客者へ事業所の様子を発信する	二ヵ月ごとに実践できた。ご家族へ配布することもあり、様子を発信することができた	汚い時がある。ソファで横になれたり、ゆっくりしたりする場所はある。宿泊室で休めない時がある	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除や整理整頓がしやすい環境をつくる（整理棚の活用等） ・ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごし方を含めた過ごし方について意見交換を行う
C. 事業所と地域のかかわり	業所が作成している写真の入っている活動報告書を消防署やガソリンスタンド、公民館、病院等地域の社会資源に配布する	近隣の病院・薬局、消防署、商店等配布することができた	写真で報告してくれているので、イベント等の開催があることはわかる。いろんなことをしてほしいと思う	活動報告書を作成し、ご利用者と一緒に配布する機会を作り、ご利用者が社会資源とつながっていく機会をつくる
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	久米地区の社会資源へ、写真の入っている活動報告書をお渡しに行き、その際にご利用者の状況や地域の現状等を聞き取り、意見交換を行う	近隣の社会資源のみの配布になり、久米地区に地域を広げて配布することはできなかった	コロナ禍で地域との交流が厳しい中、事業所としてできることを精一杯やられている努力を感じました	ご利用者の日々の過ごし方を見直し、訪問時に必要なことや地域でご利用者が暮らすことを支援できるようにアセスメントを行う
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の方へは事業所が直接伺い、意見交換や情報収集を行い、運営推進会議で出た意見を確認しあったり、実践の報告をおこなったりする	近隣の方とご利用者へは直接意見交換ができた。ご利用者との意見交換は、直接運営に反映することができた	掃除とか職員の態度とか、毎回聞いてくれるので、答えている	運営推進会議で出た意見について、ミーティングでの周知と共に職員とも改善を考え、運営推進会議で発信し、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする
F. 事業所の防災・災害対策	年間の会議計画の中に防災計画を議題にするように計画を立て、その月の会議については職員間ミーティングや運営推進会議で防災計画について発信する。また、ご利用者・ご家族へも計画の内容を発信する	9月に計画を発信・説明できた。ミーティングや机上訓練では現場で実践する内容が確認できた	計画を見せてもらったので、取り決めていること等知ることができた	年間の会議計画の中に防災計画を議案として計画し、避難訓練の振り返りや次年度の訓練予定、地域の方やご利用者・ご家族へ引き続き計画の発信をおこなう